

地域包括ケアの地区展開 令和6年度 深沢 地区アセスメント

人口	面積(km ²)	人口(人)	人口密度(人/km ²)	高齢者人口(人)	高齢化率(%)	年少人口(人)	年少人口率(%)	世帯数(世帯)	平均世帯人数(人)	高齢者がいる世帯数			高齢者がいる世帯率(%)	内高齢単身・高のみ世帯率	介護保険認定者数(人)		認定率(%)		障害者手帳保持者		障害サービス受給者	
										高齢単身者世帯数	高齢者のみ世帯数	その他高齢者がいる世帯			認定者数(人)	認定率(%)	身体障害者手帳	愛の手帳	自立支援給付	障害児通所給付		
	3.419	49,387	14,445	10,358	20.97%	6,278	12.71%	24,660	2.00	7,551	3,277	2,060	2,214	30.62%	21.64%	2,037	19.67%	865	187	236	148	
傾向																						
面積、世帯数、人口はいずれも28地区中で4番目と規模の大きい地区であるが、人口密度は20番目と低い。高齢化率は20.97パーセントでほぼ区全体と同じ割合である。年少人口率は子どもの増加もあり区の平均より若干高めとなっている。																						
地域活動	町会・自治会数	会員世帯数	サロン等登録団体数					社協・新たな居場所登録団体数	社協・民間施設の活動場所発掘件数	社協・地区サポート登録者数	生活支援体制整備事業協議体開催回数	資源開発・生活支援サービス件数		主な活動団体とその取組内容								
			サロン	子育てサロン	ミニディ	イ								東深沢・等々力コミュニティ：東深沢中学校での児童健全育成、深沢地域のまちづくり活動等。寝たきりゼロを目指すまちの会：高齢者が健康で過ごすためのサークル活動等。深沢わんわんパトロール：犬を散歩するときの見守り活動。東深沢スポーツ文化クラブ：主に東深沢中学校の施設を利用してのスポーツや音楽等の文化活動。せたがやスポーツ・レクネット：障害のあるなし年齢に関係なく参加できるレクリエーションを通しての交流事業。								
生活支援	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症高齢者グループホーム	地域密着型特別養護老人ホーム	ショートステイ	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	都市型軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム	うち、特定施設入居者生活介護	障害者・児童通所系・共同生活介護等								
	0	0	0	2	0	1	0	1	1	1	1	1	8	4	子育てステーション桜新町発達相談室、わんぱくクラブ駒沢、発達支援つむぎ駒沢ルーム、きらきら桜新町、すとおりい、アン							
障害相談支援機関・相談支援事業所																						
地区内には無いが、近隣になかまつち相談室、ぼーとたまがわがある。																						
医療	医療機関、訪問看護等																					
	診療所は約50か所、歯科診療所は約40か所。病院は地区内にはないが、近隣に国立東京医療センターや駒沢病院がある。																					

子ども・教育	児童館	新町児童館、深沢児童館
	その他、児童施設	子育てステーション桜新町（ほっとステイ、発達相談室、おでかけ広場）ほっとステイCIRCUS、産後ケアセンター、深沢わこう学童クラブ 深沢小学校新BOP、東深沢小学校新BOP、桜町小学校新BOP、等々力小学校新BOP
	おでかけひろば	おでかけひろばすぷーん、おでかけひろばCIRCUS、ふかさわおでかけひろばワークスペースプラス、子育てステーション桜新町
	地区内に所在する幼稚園・小学校または関係のある幼稚園・小学校	区立三島幼稚園、愛隣幼稚園、麻生学園深沢幼稚園、さくら幼稚園、世田谷聖母幼稚園、深沢小学校、東深沢小学校、桜町小学校、等々力小学校、東京学芸大学附属小学校
	地区内に所在する中学校または関係のある中学校	深沢中学校、東深沢中学校、東京学芸大学附属中学校
	地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等	深沢高校、園芸高校、桜町高校、日本体育大学、駒沢大学深沢キャンパス
	保育施設	深沢保育園、新町保育園、いずみ保育園、駒沢どろんこ保育園、駒沢わこう保育園、さくらしんまち保育園、スマイルキッズ桜新町保育園、せたがやこころ保育園、ニチイキッズ深沢坂上保育園、ぴっころ保育園、ふかさわミル保育園、ベネッセ桜新町保育園、めぐみ保育園、用賀なのはな保育園深沢分園、ラフ・クルー駒沢保育園、わらべうた桜新町保育園、ポピングスナーサリースクール桜新町、ナーサリーさくらキッズ、駒沢ほしにねがいを保育園
その他支援	子どもに関するその他の事項	桜新町みんなの食堂、こまざわなごみ食堂、寺子屋子ども食堂、SOMPO子ども食堂、駒沢ピノキオ食堂、駒沢はらっぱプレーパーク、子育てサロンおちゃかい、子育てサロンお母さんと遊ぼう、子育てサロンサクラファミリーヘルスケアサロン 子育てファミリーのリフレッシュDayを年に2回、児童館で行っている。
公共施設	図書館	深沢図書館
	地区会館、区民集会所など	深沢区民センター、桜新町区民集会所、駒沢地区会館、新町地区会館、深沢地区会館

主な公園・緑道・広場	駒沢オリンピック公園、呑川緑道、駒沢緑泉公園、三島公園、深沢公園、深沢の杜緑地、桜新町2丁目ウルシパモシリ市民緑地 他
土地利用、地理的特徴（住宅の特徴を含む）	世田谷区の東南に位置し、その東側で目黒区に接している。全体としては、ほぼ平坦で静かな住宅街であり、畠の残っているところもある。駒沢オリンピック公園や呑川緑道・親水公園などの公園や緑地も多く、自然に恵まれ落ち着いた住宅地である。駒澤大学・日本体育大学・都立園芸高校・都立深沢高校などの文教施設が多く、若い世代の賑わいが静かな地区に活気をもたらしている。戸建ての住宅が多い地区だったが、桜新町周辺を中心に近年はマンション建設が増加している。
住まい・環境・防災	交通の便に関する事項（鉄道・道路） 田園都市線「桜新町」が唯一の鉄道駅である。北部に国道246号線、南部に駒沢通り、南端に目黒通りが東西に横断しており、南北を駒沢公園通りが横断している。地区内の移動手段は、これらの道路を走るバスを中心である。
産業に関する事項（買物・商店街などを含む）	振興組合：3（桜新町商店街振興組合・東深沢商店街振興組合・深沢中央商店街振興組合）。商店会：3（新町親和会・深一会・深沢坂上商店会）。サミット2（深沢坂上・坂下）、西友2（深沢・駒沢）、スーパーさえき（桜新町）、ピーコック（桜新町）、成城石井（桜新町）、まいばすけっと3（桜新町1、深沢1、駒沢1）、ライフ桜新町店三井住友銀行桜新町支店、城南信用金庫深沢支店・駒沢支店桜新町出張所、芝信用金庫桜新町支店・深沢支店、JA世田谷目黒本店、世田谷駒沢郵便局、世田谷桜新町郵便局、世田谷深沢1郵便局、世田谷深沢郵便局、交番（深沢・桜新町）、銭湯1（栗の湯）
防災 → 各地区的地区防災計画を参照	

地区ビジョン

笑顔でありさつを交わす、みどりあふれるまち

課題、取組みの方向性

1. 課題：町会活動の支援を行い、住みやすい地区を目指す。

取組みの方向性としては、定年の延長や働く女性の増加等もあり町会への加入率が低下しており、それに伴い地域活動を行う人の高齢化も進んでいる。なかなか効果的な対策はないが、若い世代に町会の情報を伝えるためには、SNSが有効な手法の一つであるため、所管課とも連携し町会ホームページの作成支援等SNSの活用が進むように支援を行っていく。仕事を行っている間は町会活動を行うのも難しいため、退職者が地域で活躍できる仕組みづくりについて今後検討を行い、有効な手法と思われるものがあれば実現を図っていく。

2. 課題：高齢者や障害者が気軽に参加し交流できるような居場所作りを充実させ、いつまでも安心して暮らせる地区を目指す。

取組みの方向性としては、閉じこもりがちになる高齢者のフレイル予防に取り組み、認知症の方も参加できる居場所や交流の場の立ち上げ、運営支援を行う。又、身近な公園や学校の校庭での体操、アクション講座、介護保険講座等を実施し、高齢者の方が外に出て体を動かし地域の方同士の交流促進に取り組めるようしていく。新規の居場所づくりとしては、障害者や高齢者が地域の中で気軽に立ち寄れる「カフェ」のような場の提供を検討していく。

3. 課題：児童数の増加に伴い、子ども子育て関係の充実に取り組み、いつまでも暮らしたいと思えるような地区を目指す。

取組みの方向性としては、子育て関係機関、団体等で構成する「子育てネットワーク会議」を活用し、地域で子育て支援等を行っている団体等との連携強化を図る。又、「子育てファミリーリフレッシュDay」のようなイベントについても充実を図っていき、今後は子どもと高齢者・障害者との多世代交流事業等にも取り組んでいく。方向性としては、子ども達が安全に生活できるような地域での見守り事業の充実を図るとともに、子どもがいつまでも安全で安心して住み続けたいと思うまちづくりを支援していく。

参加と協働の地域づくりの取組み内容

深沢地区は人口も多く、住みよい地域をつくっていくためには、サロン等の地域の皆さんの自主的活動なくしては実現できない。このため子ども食堂やサロン、体操教室をはじめとする地域の自主活動に対して立ち上げをはじめとする支援を行ってきた。今後も新しい活動団体の設立への支援に取り組んでいく。そのさい、深沢は南北に広く、交通の便が悪く移動が困難な状況を踏まえ、南と北の分布に注意をし、歩いていける距離で参加や利用ができるよう誘致をしていく。

地区内には大学、高校、中学校などの教育施設が多く、学校と地域の連携が盛んに行われている。大学との連携では町会のイベントや商店街のイベントに大学生が参加し、準備からイベントの支援を行っている。高校では地域のイベントで茶道部がお茶席を設けたり、クリスマス会で演劇部が子ども達に演劇を披露したり、学校に子どもたちを招いての天体観測会を天文部が実施したりしている。また中学校でも茶道部が商店街のお祭りでお茶席を設けたり、お祭りの会場で化学部が子どもたちにスライム作りを行ったりしている。古着回収では大学生、高校生が参加するなど、学校から地域への支援が数多く行われている。また、地域も学校への支援を惜しまずに行っており、今後も地域と学校の連携が進むよう取組みを行っていく。